

宮城県【平成22年12月24日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel: (022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel: (022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

# 宮城県感染症発生動向調査情報(第50週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 レ：減少傾向

— 2010.12.13 ~ 12.19 ・ 第50週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント																					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼																									
インフルエンザ	56	6	88	4		11		77	242	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし</p> <p>2類感染症：結核            塩釜管内 男性2名、女性1名            石巻管内 男性1名(第46週)、男性2名(第49週)、            女性1名            仙台南管内 男性3名、男児*1名</p> <p>3類感染症：報告なし</p> <p>4類感染症：報告なし</p> <p>5類感染症：報告なし *男児、女児は6歳未満</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>[水痘]            大崎、登米管内で警報継続中。            仙南管内で注意報値を超えた。            石巻管内で注意報継続中。</p> <p>[流行性耳下腺炎]            登米管内で警報継続中。栗原管内で注意報継続中。            塩釜管内で注意報値を超えた。</p> <p>[感染性胃腸炎]            仙南、栗原、登米、石巻、気仙沼管内で警報継続中。            仙台市管内で警報値を超えた。</p> <p>[伝染性紅斑]            塩釜管内で警報継続中。</p> <p>[インフルエンザ]            大崎管内で注意報値を超えた。</p> <p>[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]            石巻管内で警報継続中。</p> <p>&lt;&lt;STD発生動向調査(月報)11月&gt;&gt;            (男性) (女性)</p> <table border="0"> <tr> <td>性器クラミジア感染症</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>性器ヘルペスウイルス感染症</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>尖圭コンジローマ</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>淋菌感染症</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td> <td>17</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ペニシリン耐性肺炎球菌感染症</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性緑膿菌感染症</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </table>	性器クラミジア感染症	14	13	性器ヘルペスウイルス感染症	3	9	尖圭コンジローマ	10	6	淋菌感染症	10	3	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	17	12	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8	5	薬剤耐性緑膿菌感染症	4	2
性器クラミジア感染症	14	13																														
性器ヘルペスウイルス感染症	3	9																														
尖圭コンジローマ	10	6																														
淋菌感染症	10	3																														
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	17	12																														
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8	5																														
薬剤耐性緑膿菌感染症	4	2																														
咽頭結膜熱	1	5		2	3	4		3	18																							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	18	1	7	3	85		38	160	◎																						
感染性胃腸炎	202	141	82	148	80	204	161	534	1552	◎																						
水痘	20	24	77	6	21	25	1	47	221	◎																						
手足口病							2	1	3																							
伝染性紅斑		18	9	1			2	27	57	◎																						
突発性発疹	3	2	3	2	4	4	3	15	36	○																						
百日咳																																
ヘルパンギーナ																																
流行性耳下腺炎	1	31	4	11	19	3	6	9	84	◎																						
急性出血性結膜炎																																
流行性角結膜炎		1					1		2																							
RSウイルス感染症	9	5		1			4	27	46	○																						
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																																
無菌性髄膜炎																																
マイコプラズマ肺炎	4	21	6	5	1		4	4	45	○																						
クラミジア肺炎(オウム病除く)																																
川崎病																																
不明の発疹性疾患					1			2	3																							

《ウイルス分離状況》 12.6(第49週) ~ 12.19(第50週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
1	2	18			5				